

教育センターだより

令和5年7月12日発行
 北九州市立教育センター
 TEL 641-1775
 FAX 641-1833
 【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/eductr/>
 【Eメール】
admin@eductr.kita9.ed.jp

みなさんの学びを応援します！

「教C寺子屋一休さん」6月7月活動報告



6月2日（金）実施 科学教育研究会 会場：木屋瀬小学校		
【活動のテーマ】 「メダカの飼育・観察について」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 講座を受けて、メダカの観察の仕方や生育環境について知ることができました。 ○ 理科「メダカの誕生」に関わる活動について、体験を通して学ぶことができました。	
6月14日（水）実施 中学校理科授業研究サークル		
【活動のテーマ】 「思考力を育む理科学習指導」	【受講者の感想】 集合型 ○ 交流を通して、新たな実践方法や評価方法を知り、今後取り組んでみたいと思いました。 ○ 日頃の授業に精一杯で、学びや探求を深めることに力を注げてなかったため、様々なアイデアを聞いて良かったです。	
6月14日（水）実施 道徳科研究サークル「プロジェクトD」		
【活動のテーマ】 「ICTを取り入れた道徳科授業の提案～電子紙芝居を取り入れ～」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 心の数直線やポジショニングのやり方を教えていただき、授業で使っていきたいと思います。 ○ ICTを活用して時間を生み、子どもの思考を深める時間とする考えは、とても新鮮でした。	
6月28日（水）実施 中学校音楽科サークル（北中音研）		
【活動のテーマ】 「定期考査と評価について」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 困っていることや日頃の授業の発問等、なかなか雰囲気の中、大切なポイントをおさえることができました。 ○ 年度始めや文化祭のときに何をしておけばよいのか、具体を知ることができてよかったです。	
6月28日（水）実施 ICTサークルGT		
【活動のテーマ】 「ICT活用の悩みを語り合おう！」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 初めての参加ですが、温かく迎え入れてくださり、アットホームな雰囲気でも質問もしやすかったです。 ○ ディスカッションでは普段聞くことができない他校のICT活用状況を聞くことができ、大変有意義な時間でした。	
7月5日（水）実施 中学校音楽科サークル（北中音研）		
【活動のテーマ】 「文化発表会でおすすめの曲と歌唱指導について」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 歌唱指導に苦手意識がある中、文化発表会の曲決めに悩んでいたため、とても参考になりました。 ○ 久しぶりに歌いました。みんなで歌うと楽しいと実感しました。子ども達にもこの喜びを味わわせてあげたいです。	



「教C寺子屋一休さん」では、「集合型」のみでなく、「リモート型」を併用したハイブリットで募集をしているサークルもたくさんあります。

「時間的に間に合わない」「家から参加したい」などの場合でも、気軽に参加できるかもしれません！日々の教育実践に役立つことがたくさん学べます。

教育センターだより

令和5年10月2日発行
 北九州市立教育センター
 TEL 641-1775
 FAX 641-1833
 【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/eductr/>
 【Eメール】
admin@eductr.kita9.ed.jp

みなさんの学びを応援します！



「教C寺子屋一休さん」9月活動報告

9月6日(水)実施 道徳科研究サークル「プロジェクトD」		
【活動のテーマ】 「人権に関する学習参観におすすめの教材および授業展開の紹介」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 模擬授業は、流れが分かりやすく、板書の仕方や問いなど非常に勉強になりました。資料等は学習参観で使わせていただきます。 ○ 学校に持ち帰ってそのまま活用できるような素晴らしい資料をいただけて、ありがたいです。	
9月13日(水)実施 ホット、ステップ!ジャンプ👉		
【活動のテーマ】 「学級目標を生かして、一人一人が輝く学級に！」	【受講者の感想】 リモート型 ○ 初めての受講ですが、同じ悩みをもつ先生方とお話をする事ができて、よい機会になりました。 ○ 目指すべき姿を合言葉で共有することで、学級が同じ方向に向かって進んでいけると学びました。	
9月20日(水)実施 北九州市特別支援教育授業研究会		
【活動のテーマ】 「特別支援学校の実践発表及び協議」	【受講者の感想】 リモート型 ○ 主体的に学習に取り組む工夫や対話を大切にする工夫など、分かりやすく勉強になりました。 ○ 図画工作の発表は、「つくり、つくりかえ、つくる」というプロセスの中で、子どもの変容が見られ、大変勉強になりました。	
9月20日(水)実施 中学校音楽科サークル(北中音研)		
【活動のテーマ】 「アプリを活用した創作授業について」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 創作授業の幅が広がりました。生徒が楽しく、主体的にできそうな内容だと思ったので、自分がまず触ってみて、3学期に実践したいと思いました。 ○ 生徒に配付されているタブレットを実際に使用して、制限もかからず旋律づくりができるアプリを知ったので、今後の授業に活かしていきたいです。	
9月27日(水)実施 中学校美術教育研究会「みんなの美術室」		
【活動のテーマ】 「評価について」	【受講者の感想】 リモート型 ○ 具体的な事例をもとに、指導と評価について知ることができ、とても勉強になりました。 ○ 技能のみに特化した授業を行うのではなく、題材の目標に沿った評価をしっかりと行っていく必要があると感じました。	



「教C寺子屋一休さん」では、「集合型」のみでなく、「リモート型」を併用したハイブリットで募集をしているサークルもたくさんあります。

「時間的に間に合わない」「家から参加したい」などの場合でも、気軽に参加できるかもしれません！日々の教育実践に役立つことがたくさん学べます。

教育センターだより

令和5年10月27日発行
 北九州市立教育センター
 TEL 641-1775
 FAX 641-1833
 【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/eductr/>
 【Eメール】
admin@eductr.kita9.ed.jp

みなさんの学びを応援します！



「教C寺子屋一休さん」10月活動報告

10月11日(水)実施 ホット、ステップ!ジャンプ👉		
【活動のテーマ】 「特別活動にチャレンジ!子ども主体の学級づくり!」	【受講者の感想】リモート型 ○ 学級会を計画的に、組織的に行われていて自分の学級も進め方を見直そうと思いました。 ○ 学級会を運営する際に、気を付けることや教員の働きかけで大きく変わることを学ばせてもらいました。 ○ 質問や問題に皆で考えながら話し合うことができたことがよかったです。	
10月18日(水)実施 北九州市特別支援教育授業研究会		
【活動のテーマ】 「各特別支援学校の実践事例を通じた取組の共有、及びより良い方策に向けた意見交流」	【受講者の感想】リモート型 ○ 客観的な評価をできるようにグラフ化して、今後の指導につなげる方法を学ぶことができました。私も事前に評価の仕方を想定し、指導の前に用意できるように努力していきたいと思います。 ○ 卒業後の自立や社会参加を目指す生徒たちにとって必要なスキルを身に付けさせたり、自身の進路に対するイメージをもたせたりする実践が大変勉強になりました。	<div style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 令和5年度 第2回 特別支援教育授業研究会 </div> <p style="font-size: small; text-align: center;"> 18時より開会予定です。 開会まで今しばらくお待ち下さい。 マイクはミュート、ビデオはオンをお願いします。 </p>
10月18日(水)実施 ICTサークル GT~ギガスクールティーチャーズ~		
【活動のテーマ】 「他校のICT活用を知ろう!」	【受講者の感想】集合型、リモート型ハイブリット ○ 各校の実践を聞くことができ、とても有意義な時間になりました。今日聞いた実践を早く活用したいと思いました。特に気付きメモの使い方の練習フォームを作ってくださっていたのには、感激しました。 ○ たくさんの先生の実践を聞くことができ勉強になりました。実践交流をすることで、自分のICT活用の範囲を広げることができました。	
10月25日(水)実施 北九州国語教育研究会		
【活動のテーマ】 「ことばの力を高める国語科授業について」	【受講者の感想】集合型 ○ 悩み相談コーナーでは、同じ悩みを抱えながら日々国語科の学習をしているのだなと思い、少し安心しました。 ○ 教師が、教材研究を通して、その教材のよさや特徴をつかみ、言葉や表現にしっかりと気付かせ、「読む」ことを楽しんでいけたらと思いました。 ○ 「書けない子どもに、どうしたら書けるようになるか」と相談したところ、書く題材を国語科の学習のみでなく、日頃から多くの課題と機会を設定し、書く環境を整えることから始めるようにとアドバイスをいただきました。	



「教C寺子屋一休さん」では、「集合型」のみでなく、「リモート型」を併用したハイブリットで募集をしているサークルもたくさんあります。
 「時間的に間に合わない」「家から参加したい」などの場合でも、気軽に参加できるかもしれません!日々の教育実践に役立つことがたくさん学べます。

教育センターだより

令和5年12月 8日発行
 北九州市立教育センター
 TEL 641-1775
 FAX 641-1833
 【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/educctr/>
 【Eメール】
admin@educctr.kita9.ed.jp

みなさんの学びを応援します！



「教C寺子屋一休さん」11月活動報告

11月15日(水)実施 ホット、ステップ!ジャンプ👉		
【活動のテーマ】 「特別な支援を必要とする子どもへの関わりについて～困っている"あの子"にできる支援は…～」	【受講者の感想】 リモート型 ○ 視覚優位、聴覚優位という視点から、子どもの特性を捉え、指導に生かすことの重要性について改めて考えさせられました。	
11月15日(水)実施 中学校音楽科サークル(北中音研)		
【活動のテーマ】 「アプリを活用した創作授業について～P a r t 2～」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 小学校の教員ですが、中学校の音楽科の授業で、どのようにICTを活用されているのか知ることができ、よい学びの時間となりました。	
11月18日(土)実施 健康教育サークル		
【活動のテーマ】 「ICTを活用した保健調査～Formsでアンケートを作ろう!～」	【受講者の感想】 集合型 活動場所：曾根小学校 ○ 実際にアンケートを作成し、設問に対する回答方法の選択や写真の活用、評価の使い方、委員会活動や授業場面での使用方法等、多くの内容を学びました。	
11月22日(水)実施 道徳科サークル プロジェクトD		
【活動のテーマ】 「いのちを敬い、自己の生き方考える道徳科授業の紹介～自殺予防教育につながる道徳科授業の実践の紹介～」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 生命について子どもに深く考えさせる実践発表を聞き、子どもたちが自分事として考え、生命を大切にしていこうとする意欲や態度が養われていることに、感動しました。生命について、子どもによっては重たく感じる面もありますが、そう感じさせない手立てや発問も勉強させていただきました。	
11月22日(水)実施 北九州市特別支援教育授業研究会		
【活動のテーマ】 「各特別支援学校の実践事例を通じた取組の共有、及びより良い方策に向けた意見交流」	【受講者の感想】 リモート型 ○ それぞれの実践発表、大変勉強になりました。ipadのアプリの活用方法や実態把握から指導目標を達成するまでの過程を分析されていて、勉強になりました。	
11月24日(金)実施 科学教育研究会		
【活動のテーマ】 「6年生『私たちの生活と電気』～プログラミング MESH の活用～」	【受講者の感想】 集合型 活動場所：藤松小学校 ○ プログラミングアプリ「MESH」について教えていただき、6年生の3学期単元で活用する際の参考になりそうだなと思いました。先生方と話し合いながら取り組むことができたのもよかったです。	
11月29日(水)実施 ICTサークル GT～ギガスクールティーチャーズ～		
【活動のテーマ】 「他校のICT活用を知ろう!」	【受講者の感想】 リモート型 ○ ロイロノートでいろんな操作体験ができて、すごく楽しくてワクワクしました。画面上の大きさが調節できたり、ノート感覚でいろいろなまとめ方ができたりして、ぜひ使ってみてみたいと思いました。また、アイデア次第でいろんな伝え方や、ICTの活用ができそうだなと思いました。	



12月の「教C寺子屋一休さん」実施サークルはありません。年内の活動はこれで終了です。活動を実施されたサークル担当の皆様、参加いただいた先生方、ありがとうございました！来年もたくさんの先生方のご参加、お待ちしております！

教育センターだより

令和6年 2月 2日発行
 北九州市立教育センター
 TEL 641-1775
 FAX 641-1833
 【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/educctr/>
 【Eメール】
admin@educctr.kita9.ed.jp

みなさんの学びを応援します！

「教C 寺子屋一休さん」1月活動報告



1月17日(水)実施 道徳科サークル プロジェクトD		
<p>【活動のテーマ】 『新 北九州郷土資料』を活用した道徳科授業提案～シビックプライドを育む道徳科授業～</p>	<p>【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業実践や模擬授業から、郷土資料を活用した授業展開等大変勉強になりました。日頃、道徳の授業で困っていることも解消することができました。 ○ 郷土資料を扱う意義を知り、自分の学級でも実践したいと感じました。指導主事のお話にあった4つの発問についても今後の教材研究にぜひ活かしていきたいです。 	
1月17日(水)実施 中学校音楽科サークル(北中音研)		
<p>【活動のテーマ】 「日本音楽の指導について」</p>	<p>【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いかにか子ども達に興味をもたせ、楽しい授業にするかが大切だということが分かりました。日本音楽と言われると難しいイメージがあったのですが、学び続け教材を工夫することが必要だと改めて思いました。子どもたちが身近に感じる内容とのリンクや、他の教材との関連性等もふまえて授業づくりを深めていきたいと思えます。 	
1月17日(水)実施 ホット、ステップ!ジャンプ👉		
<p>【活動のテーマ】 「授業づくりを通して学級経営～先輩に教えてもらったことを実践して～」</p>	<p>【受講者の感想】 リモート型</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 短期・中期・長期という視点からの学級経営が勉強になりました。来年度は年度当初からより明確に学級のゴールを見据えて指導していきたいと思えます。 ○ うまくいかなかったことを「忙しかったから」「いろいろあったから」「仕方ない」ではなく、「自分に何が足りなかったか」と振り返ることが大切だと思えました。次年度への意欲が高まる発表をありがとうございました。 	
1月20日(土)実施 健康教育サークル		
<p>【活動のテーマ】 健康相談講話 「子どもの『生きづらさ』への理解と対応」 精神保健福祉センター 次長 宇佐美 貴士先生</p>	<p>【受講者の感想】 集合型(活動場所:小倉南生涯学習センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 多様化する子どもたちのメンタルの実態に対応するためにとても参考になりました。養護教諭だけでなく全職員が共通認識をしておいたほうがよい内容もあったので周知を図りたいと思えます。 ○ 先生のお話を伺い、日頃から広い目で子どもたちをとらえ、チームで子どもに寄り添った早目の対応をしていくことが大切だと感じました。 	
1月31日(水)実施 北九州国語教育研究会		
<p>【活動のテーマ】 「国語科における『書く』ことの指導のポイントと学習の進め方」</p>	<p>【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 書くことが苦手な児童が多いので、指導に困っていました。ヒントを頂き参考になりました。明日から生かしていきたいです。 ○ 国語科「書く」の授業作りや、音読、ICT活用方法など、たくさん学ぶことができました。普段悩んでいることを相談することができ、明日から実践できることも学べました。 	



「教C 寺子屋一休さん」では、「集合型」のみでなく、「リモート型」を併用したハイブリットで募集をしているサークルもたくさんあります。

「時間的に間に合わない」「家から参加したい」などの場合でも、気軽に参加できるかもしれません！日々の教育実践に役立つことがたくさん学べます。

教育センターだより

令和6年 3月 6日発行
 北九州市立教育センター
 TEL 641-1775
 FAX 641-1833
 【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/educctr/>
 【Eメール】
admin@educctr.kita9.ed.jp

みなさんの学びを応援します！

「教C寺子屋一休さん」2月活動報告



2月7日(水)実施 道徳科サークル プロジェクトD		
【活動のテーマ】 「道徳科評価の在り方～評価の見取りと所見のポイント～」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 評価を行うために、普段の授業でどのように見取るか、どのような視点を与えるのか等学ぶことができました。 ○ 子ども達の振り返りをデータ等に蓄積して、学習状況が伝わりやすい評価をすることが、大切だと分かりました。	
2月7日(水)実施 北九州市特別支援教育授業研究会		
【活動のテーマ】 「各特別支援学校の実践事例を通じた取組の共有、及びより良い方策に向けた意見交流」	【受講者の感想】 リモート型 ○ 各々の学校で教科指導に取り組んでいる実践発表を聞くことができ、大変参考になった。 ○ コミュニケーション能力や他者意識を育む指導について、今後の指導の参考にさせていただきます。	
2月14日(水)実施 北九州市小学校図画工作科教育研究会		
【活動のテーマ】 「体験を通して学ぼう “造形遊び”」	【受講者の感想】 集合型 ○ 造形遊びの楽しさや意義を感じました。改めて夢中になることから創意工夫が生まれることを学びました。 ○ 造形遊びに限らず、子どもが図工を楽しむためには、まずは自分が楽しむことが大切だと改めて気がきました。	
2月21日(水)実施 ホット、ステップ！ジャンプ！		
【活動のテーマ】 「学級づくり・授業づくりQ&A」	【受講者の感想】 リモート型 ○ 教材研究の在り方についてアドバイスをいただけました。誤答に対するの発問や手段、子どもの興味を引き出すことの大切さについて、改めて考えさせられました。 ○ その場で出た質問に、その場で言える人が答えるという気軽な雰囲気がとてもよい講座でした。	
2月21日(水)実施 ICTサークル GT		
【活動のテーマ】 「今年度のICT活用について振り返ろう！」	【受講者の感想】 集合型、リモート型ハイブリット ○ 今年度最後のサークルでしたが、毎回楽しく先生方の熱意に満ちています。 ○ それぞれの学校での活用の実態や、来年度に向けての検討事項などが聞けて、勉強になりました。	
2月28日(水)実施 小学校生徒指導サークル		
【活動のテーマ】 「『北九州子どもつながりプログラム』を活用した学級づくり」	【受講者の感想】 集合型 ○ 実践発表を聞いて自分の学校でも実践できることがあったので学校に還元していきたいです。 ○ 温かな学級経営、そしてやるだけでなく事後の意識継続がとても大切だと感じました。	



令和5年度は33講座、延べ595名の先生方が、自己研鑽として「教C寺子屋一休さん」に参加されました。どの講座も日々の教育実践に役立つことがたくさん学べます。次年度もぜひ「教C寺子屋一休さん」をご活用ください。